



共 同 宣 言

世界は今、歴史の転換期にあり、共存と繁栄を希求する時代へ大きく移行しつつある。

人間の英知の結集たる都市は、世界の相互依存が高まるなか、今後の国際社会、ひいてはより良き世界を築くうえで、大きな役割を果たしつつある。

東京とベルリン、この両都市は、長い歴史のなかで多くの困難を克服しながら発展し、今やそれぞれの国の首都として、また世界の中心的な都市として、さらに大きく飛躍していこうとしている。

このふたつの都市が、密接な連帯のもとに、「都市の世紀」ともいべき21世紀に向けて、いま新たな一步を踏み出す。

東京都知事鈴木俊一とベルリン市長エバーハルト・ディープゲンは、両都市が長年にわたって培ってきた関係をさらに発展させ、互いの尊敬と友情をかたちあるものとするため、東京都とベルリン市との間で、末永い友好都市関係を樹立することを決意した。

我々は、両都市の都市経営にかける相互の熱意をふまえ、この提携に基づく多様な分野における交流と協力を促進することによって、両都市の発展に資するとともに、日本とドイツ両国の一層の友好親善を増進させ、ひいては世界の平和と発展に寄与しようとするものである。

我々は、東京及びベルリン両都市市民の名のもとに、双方の議会の同意を得て、公式に友好都市関係を締結することをここに高らかに宣言する。

1994年5月14日 ベルリンにて

東京都知事

鈴 木 俊 一

ベルリン市長

エバーハルト・ディープゲン